

# 建て得 建て得リフォーム利用可否 要件確認リスト

リフォーム  
リフォームE

お客様のお名前

ご担当者様のお名前

この要件確認リストはお客様の住宅で『建て得リフォーム』が適用できるか？を事前にご確認いただくための要件確認リストです。

お申込みいただいた後に現場確認を行って最終確認になりますが、ご提案段階で適否をご確認いただくことで、お客様との商談がスムーズに進みますので、ご活用いただきますようお願い申し上げます。

お願い①～⑥については「写真撮影のご注意編」をご確認お願いします。

1.お客様についてご確認いただきチェックをお願いします。

①お客様の年齢は65歳未満でよろしいでしょうか？  
 はい  いいえ (建て得リフォームはご利用になれません)

②お客様に定期収入はございますか？  
 はい  いいえ (建て得リフォームはご利用になれません)

③建物の所有者様・電気契約者様・お申込み者様（お客様）が同一でよろしいでしょうか？  
 はい  いいえ (建て得リフォームはご利用になれません。  
 各名義をお申込み者様に変更することでご利用いただけます)



2.ご提案予定のリフォームタイプにチェックをお願いします。

下記LIXIL商品採用表をご確認いただき選択項目にチェックを入れてください

やね・かべリフォーム

LIXIL商品  
ご採用表

○：必須な商品と条件

■：必須な商品に加えてどれか1つご採用が必要な商品

チェックボックス	外壁 フッ素塗装 Danサイディング	屋根※1 T・ルーフ (下屋を除く 屋根全面)	エクステリア ・カーポート ・宅配BOX (KTを除く) ・ウッドデッキ ・テラス・門扉	ドア	窓 3か所以上
	<input type="radio"/> 100m <sup>2</sup> 以上	—	—	—	—
	<input type="radio"/> 30m <sup>2</sup> 以上 or 外壁1面	■	■	■	■
	玄関周りなど	○	■	■	■

※1：屋根材がスレート材・シングル材の築20年以上の案件には屋根材改修かT・ルーフによる改修が必須になります。

下記商品もLIXIL商品のご採用が必須です。

(詳しくは建て得リフォームのカタログP11をご参照ください)

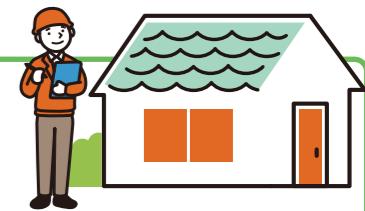
SW工法・まるごと断熱リフォーム

窓断熱リフォーム

ココエコリフォーム

SW工法既存住宅

3.お申込み予定の建物についてのご利用要件をご確認いただきチェックをお願いします。



①昭和56年6月1日以降に建築確認申請された建物でよろしいでしょうか？

はい  いいえ (建て得リフォームはご利用になれません)

耐震診断士による耐震診断で構造評点1.0以上に改修することでご利用が可能となります

②南側に大きな山や建物などがあり、半日以上屋根に影がかかる条件ではございませんか？

はい  いいえ (半日以上屋根に影がかかる場合、建て得リフォームはご利用になれません)

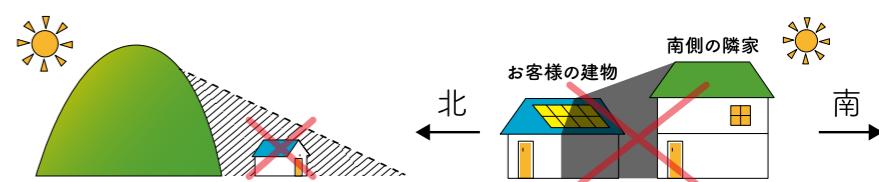
お願い① 影の影響を確認するため、建物の東西南北方向の写真撮影をお願いします。

都道府県

市区町村以降

念のため物件住所を  
ご入力ください。

また、Googleマップでも周辺確認  
できますのでご活用ください。



③お客様及びご親族の方が同一住所（敷地内）に過去に太陽光発電機器を設置あるいは登録（FIT制度申請）されたことはございませんか？

はい  いいえ (建て得リフォームはご利用になれません。)

4.建物の状態についてご確認いただきチェックをお願いします。

①小屋裏から屋根をご確認いただき下記の項目のチェックをお願いします。

屋根下地の確認：1

雨水の漏れあとがない  雨水の漏れあとがある

(建て得のご利用の前に漏水箇所の修繕が必要です。)

屋根下地の確認：2

野地板が小幅板ではない  野地板が小幅板である

(追加料金の発生や、隙間があるとご利用になれない場合がございます。LIXIL営業担当にお問い合わせください。)

お願い② 確認のため屋根下地がわかる写真を必ず送信してください。



下地材の状態が確認できる



下地材の状態を確認できない



屋根下地の確認：3

※小屋裏から確認できない場合は図面などでご確認お願いします。

垂木ピッチが500mm以下

垂木ピッチ( )mm

垂木ピッチが500mm超え

(建て得はご利用いただけません。  
ご利用には垂木から改修が必要です。)

## 5. 分電盤をご確認いただき下記の項目のチェックをお願いします。

①主幹ブレーカの容量をご確認お願いします。

50A(アンペア)以上

40A(アンペア)

30A(アンペア)以下

お願い③  
確認のためブレーカ  
がわかる写真を必ず  
送信してください。

建て得のご利用にあたってパネル  
の設置容量によっては容量を50A  
(アンペア)に変更していただく  
場合がございます。

建て得のご利用には必ず容量を変  
更する必要がございます。変更する  
容量は太陽光パネルの設置容量に  
なります。



OOAがわかるように  
撮影してください



※アンペアブレーカ(サービスブ  
レーカ)はオール電化契約及び新築  
時に電力会社の電力量計(電気メー  
ター)がスマートメーターの場合は  
取付されておりません。漏電ブレー  
カのアンペア数をお願いいたします。

・ブレーカの仕様まで確認できる



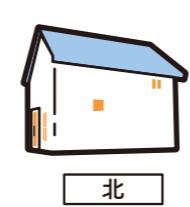
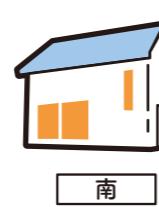
・分電盤内部のブレーカを確認できない  
・分電盤の蓋が開いていないためブレーカアンペア  
数がわからない

## 6. パワーコンディショナを設置できるスペースがあるかご確認ください。

①パワーコンディショナは屋外で北面等直射日光のあたらない場所にを設置します。

海岸から1km以内(瀬戸内海は海岸から500m以内)のエリアは屋内に設置になります。

お願い④  
念のため建物周辺の  
状況写真を送信して  
いただきますよう  
お願いいたします。



## 7. 現在の屋根材についてのご利用要件を ご確認いただきチェックをお願いします。

a) スレート ! アスベストを含む屋根材は  
リフォームが必要です。

- ↳  今回T・ルーフカバー工法を利用する
- 今回T・ルーフカバー工法は利用しない
- ↳  塗装・張替実績あり
- 塗装・張替実績なし

b) アスファルトシングル

- ↳  今回T・ルーフカバー工法を利用する
- 今回T・ルーフカバー工法は利用しない
- ↳  塗装・張替実績あり
- 塗装・張替実績なし

c) 瓦

d) 縦葺き板金

e) 横葺き板金

f) セメント瓦  
(建て得リフォームはご利用になれます。  
適応可能な屋根材への葺き替えが  
必要になります)

g) 折板屋根  
(建て得リフォームはご利用になれます。  
適応可能な屋根材への葺き替えが  
必要になります)

お願い⑤ 確認のため屋根材がわかる写真を必ず送信してください。

①太陽光パネルが設置可能な屋根材かお調べします。屋根材のメーカーと商品名をご記入お願いします。

メーカー名

商品名



## 屋根の改修必要有無についてご確認ください。

②屋根材によって耐久性が異なります。太陽光発電システムは非常に長寿命な商品のため  
屋根材の耐久性能によっては改修が必要になります。下表にて改修必要有無をご確認下さい。

屋根材経過年数	スレート	シングル	T・ルーフ	瓦	縦葺き板金	横葺き板金
築年数20年以上	■	■	○	△	△	△
築年数10~19年	■	■	○	○	△	△
築年数1~9年	○	○	○	○	○	○

■: LIXIL社製T・ルーフをカバー工法で設置するか?屋根材の交換が必要になります。

△: 将来において屋根材のメンテナンスが発生することが想定されます。建て得のご契約期限内(15年)に  
メンテナンスが発生した際には、弊社による太陽光発電システムの脱着費用が発生します。

※1: アスベスト含むスレートはリフォームが必要です。

○: 設置できます。

※メンテナンスが発生しないことを保証するものではありません。  
想定外の劣化、天災などでメンテナンスが発生した場合弊社による  
太陽光発電システムの脱着費用が発生します。

確認しました

③スレートと縦葺き板金の一部を除いて、お客様にオプション料金176,000円(税込み)の  
追加料金が発生します。ご確認お願いします。

※垂直積雪量が50cmを超える地域では、横葺き板金、瓦、T・ルーフ、  
アスファルトシングルのまま建て得リフォームをご利用になりません。  
(詳しくは26年度4月版カタログをご確認ください)

確認しました

## 【瓦屋根】の場合、設置方法や種類などご確認いただきチェックをお願いします。

瓦の確認: 1  土葺きではない

土葺き

瓦の確認: 2  洋瓦ではない

洋瓦

瓦の確認: 3  和瓦ではない

和瓦

瓦の確認: 4  平板瓦ではない

平板瓦

『建て得』ご利用には適応可能な  
屋根材への葺き替えが必要です

下記の項目はお申込み後に弊社にて確認させていただきますが、建て得のご利用が  
出来ない条件になりますので、事前にご確認ができるようであればお願いします。

瓦の確認: 5

野地板の上にルーフィングがある  野地板の上はルーフィングではなく杉皮である  
(ご利用には屋根下地から改修工事が必要です)

瓦の確認: 6

瓦棟が高さ6mm以下の部材、  
又は、井桁には組んでいない  瓦棟が高さ6mm以上、又は、井桁組み  
(ご利用には屋根下地から改修工事が必要です)

## 【縦葺き板金屋根】の場合、設置方法や種類などのご利用要件をご確認いただきチェックをお願いします。

縦葺き板金の確認: 1  ハゼ部のピッチが350mm以下

ハゼ部のピッチが350mm以上

(パネルレイアウトの  
制約があります)



下記の項目はお申込み後に弊社にて確認しますが、条件適合しない場合、お客様にオプション料金  
176,000円(税込み)が発生しますので、事前にご確認ができるようであればお願いします。

縦葺き板金の確認: 2  下記の条件に適合する

条件に適合しない

176,000円(税込み)のソーラー<sup>®</sup>  
ラックオプションが必要です

お願い⑥ 屋根材のハゼピッチ及び  
ハゼ寸法が分かる写真撮影お願いします  
(ソーラーラックをご希望の場合は必要ございません)



# 建て得 建て得リフォーム利用可否 要件確認リスト

## 写真撮影についての注意事項

### お願い① 影の影響を確認するため、建物の東西南北方向の写真撮影をお願いします。



東側から隣接建物が分かれる写真



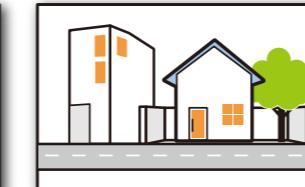
西側から隣接建物が分かれる写真



南側から隣接建物が分かれる写真



北側から隣接建物が分かれる写真



道路を挟み周囲全体が分かる写真



※Googleマップでも周辺確認ができますのでご活用下さい。

#### «point»

影の影響確認の為、東西南北方向にある建物や障害物がわかる写真のアップロードをお願いいたします。

### お願い② 建物の状態についてご確認いただき野地板の写真撮影をお願いします。



小幅板の隙間が分かる写真



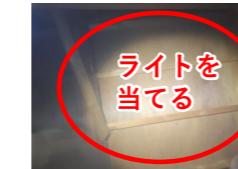
雨漏れ・しみ跡が分かる写真



垂木ピッチの寸法が分かる写真



全体の劣化が分かる写真



暗い場合はライトを当てて撮る

#### «point»

暗い場所での撮影、引きすぎて野地板の劣化状態が分からぬ写真は適正な判断が出来かねます。ライト等をご利用頂き、小幅板の隙間、雨漏れのしみ跡、ヒビの状態、垂木ピッチが分かる写真を複数枚撮影しアップロードをお願いいたします。

### お願い③ 分電盤をご確認いただきブレーカーの写真撮影をお願いします。



分電盤の位置が分かる写真



分電盤の詳細が分かる写真



主幹ブレーカー情報が分かる写真



他ブレーカー情報が分かる写真



障害物との距離が分かる写真

#### «point»

主開閉器の種類やアンペア数を確認させていただきますので、分電盤内の詳細が分かる写真、送信ユニット等の設置予定箇所が分かる写真を複数枚撮影し、アップロードをお願いいたします。

## 写真撮影のご注意編

建て得リフォームのご利用の可否判定に必要なお写真になりますので、6つのお願いをご確認いただき、適切なお写真をアップロードして頂けますようお願い申し上げます

### お願い④ パワコンの設置位置をご確認いただき設置場所の写真撮影をお願いします。



外壁の劣化が分かる写真



障害物が分かる写真



設置位置が分かる引きの写真



設置希望位置を図示した写真



隣の建物との距離が分かる写真

#### «point»

正面から外壁1面の写真のみですと、パワコンと隣接する障害物や、前面との距離が分かりかねます。障害物と設置予定箇所の距離が分かる写真を、四隅や正面から複数枚撮影しアップロードをお願いいたします。

### お願い⑤ 屋根材（必須）と屋根全体（任意）が分かる写真撮影をお願いします。



屋根材のヒビ・割れが分かる写真



瓦の種類が分かる写真



屋根の形状が分かる引きの写真



屋根上の雪止めの写真

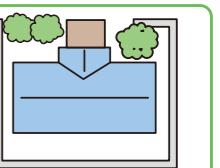


屋根上の障害物が分かる写真

#### «point»

屋根材に寄って、割れやヒビの状態、遠目から屋根の形状が分かる写真を複数枚撮影し、アップロードをお願いいたします。（瓦屋根の場合は、平板瓦か和瓦かが分かる写真）

※Googleマップでは上空からも確認ができます。是非ご活用下さい。



### お願い⑥ 既存屋根をご利用の場合、ハゼピッチ及び寸法が分かる写真撮影をお願いします。（ソーラーラックをご希望の場合は必要ございません。）



ハゼピッチ寸法

ハゼピッチの寸法が分かる写真



端部 1本目



端部から1本目迄の寸法が分かる写真



巻ハゼ部の寸法が分かる写真



嵌合部の寸法が分かる写真

#### «point»

縦葺板金屋根の場合は、要件確認リストを参照に、ハゼピッチ、巻ハゼ部、嵌合部にスケール・ノギスを当てて計測した写真のアップロードをお願いいたします。